

監査実務チェックリスト研究会 報告書 2018

「監査役監査チェックリスト④【上場会社編】」の公表にあたって

2019年1月11日

(公社)日本監査役協会中部支部

監査実務チェックリスト研究会

当研究会は、「監査役監査チェックリスト④【上場会社編】」を取りまとめました。

今回は、前回公表(2017年9月28日)の「改訂版 監査役監査チェックリスト③ 機関設計が【取締役会+監査役会+会計監査人】の会社の場合」を基に、上場会社向けに必要なと思われる事項の追加等を行いました。さらに、インサイダー取引規制、財務報告内部統制、ITガバナンス、適時開示体制、有価証券報告書・決算短信、コーポレートガバナンス・コード等、新たなチェックリストの作成も行いました。また、「実地調査のチェックリスト」と「子会社調査のチェックリスト」に関しては、今回初めて、事業所等や子会社が自ら実施するチェックリストを作成し、それぞれ書式例として添付しました。

これらのチェックリストは、これまで当研究会で作成してきたチェックリストと同様に、新任監査役が何をどのような視点で監査するのか、といった基本事項の確認も含め、就任後すぐに使えるチェックリストとすること、期末の監査報告書作成に向けて期中監査のツールとなるチェックリストとすること等を基本的な考え方としています。

今回は【上場会社編】としていますが、上場会社とは言っても規模は様々であり、常勤監査役1人で監査役スタッフもない会社も多数あります。そのような会社の監査役が、網羅的な監査を行う上で、チェックリストは有効です。また、これらのチェックリストを自社に適した内容にアレンジして活用することで、より効率的な監査を行うことも期待できます。

チェックリストは、監査役監査の支援ツールの一例ではありますが、その活用を契機に、各社において効果的かつ効率的な監査の実施につながれば幸いです。

なお、これまでのチェックリストの作成に当たっては、当協会発行の『新任監査役ガイド(第6版)』、『監査役監査実施要領』、その他の委員会等報告書、過去に中部支部の実務部会において検討を重ねてきた「監査役監査実務のチェックリスト集」、政府発行の指針・ガイドライン、東京証券取引所の実務指針等を参考といたしました。

監査実務チェックリスト研究会 報告書 2018 研究会メンバー (2018年12月時点)

幹事	尾関 哲夫	藤久(株)	常勤監査役
幹事	吉田 幸司	生活協同組合コープぎふ	前常勤監事
(2018年8月まで)			
幹事	水野 修	ジャニス工業(株)	取締役常勤監査等委員
	松浦 和雄	(株)ウッドフレンズ	取締役常勤監査等委員
	亀田 善也	(株)カノークス	常勤監査役
	榎本 幸子	(株)カルテットコミュニケーションズ	常勤監査役
	町井 隆二	岐阜車体工業(株)	常勤監査役
	原田 保久	(株)サーラコーポレーション	常勤監査役
	澤藤 憲彦	(株)電算システム	取締役常勤監査等委員
	森永 靖彦	東海エレクトロニクス(株)	常勤監査役
	太田 力	トヨタ車体(株)	常勤監査役
	大井 正隆	(株)名古屋証券取引所	常勤監査役
	藤川 佳明	(株)フジインコーポレーテッド	常勤監査役
	若山 光彦	(株)マキタ	常勤監査役
	続木 政直	(株)メルコホールディングス	常勤監査役
	伊藤 珠実	日本監査役協会中部支部	

以上